

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		保健事業費 [献血及び献血推進協議会に関すること]										
予算科目	款 4	衛生費	項 1	保健衛生費	目 1	保健衛生総務費	事業番号	2				
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	健康		課		庶務		係	課長名	志村 明子			
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	2 - 1				
【施策名】 保健・医療の充実							総合計画書 (ページ)	47				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)							
	東大和市民 →				令和3年3月1日時点の人口							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)							
	献血事業を理解し協力する →				献血者数							
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)							
	市内で献血実施、ホームページ・コミュニティビジョン・チラシ配布等による広報 →				①市内での献血実施回数 ②うち、市役所での実施回数							
	対象指標		①の数値	人	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
	成果指標		②の数値	人	平成30年度実績		平成31年度実績		令和2年度実績		令和3年度目標	
3 経費	目標		②の目標値	人	333		317		278			
	目標値設定の考え方											
	前年度献血者総数の維持											
	活動指標		③の数値	回	①8 ②3		①7 ②3		①14 ②4			
4 環境変化等	事業費(実績)		円	0		0		0		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、 8,380,000円 時間単価は、 4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)		
	財源	一般財源	円	0		0		0				
		特定財源(国・都・他)	円	0		0		0				
		(うち受益者負担)	円									
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2		0.2		0.2				
		所要人数(再任用)	人									
		職員人件費(再任用以外)	円	1,648,800		1,662,000		1,676,000				
事業費+人件費		円	1,648,800		1,662,000		1,676,000					
(1) 開始年度		不明 年度										
(2) 環境の変化		開始時期不明。東京都赤十字血液センターと連携し、地域における血液思想の普及と献血の推進を図る。										

事業名称	保健事業費 [献血及び献血推進協議会に関すること]				
担当部署・課長名	健康	課	庶務	係	課長名 志村 明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について				
	なし				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	☒ 取り組んだ	取組手法：②献血推進協議会			
	☐ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）			
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
	年1回開催される献血推進協議会で、貴重なご意見をいただく。				
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）				
	献血実施者数が減少している。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。				
	市役所での献血実施回数を3回から4回に増やした。 市報やホームページ等での市民への周知及び庁内放送やグループウェアでの職員への周知を実施した。また、イトーヨーカ堂にポスター及びチラシを設置した。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）				
	献血実施者数が減少している。				
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）				
	施策名： 保健・医療の充実				
	☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）				
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止				
	【取組内容】				
	今後とも市報・チラシ・ホームページ・コミュニティビジョン等を活用して告知を行う。 日本赤十字社が作成した啓発用ポスターを市役所及び保健センターに掲示する。				
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
	引き続き、献血実施の協力依頼（赤十字血液センターが主に調整を行う）				